

鏡野町文化祭

平成20年度鏡野町文化祭が10月25日から27日までの3日間、鏡野町町民センターで開催されました。

会場には所狭しと絵画や写真、陶芸など19分野の作品が展示してあり、訪れた人たちは並べられた作品を一つ一つ丹念に見ていました。また、初日には、第22回鏡野万葉のみち青少年文芸選奨と第12回香々美川文芸選奨の表彰式、そして2日目には舞踊や民謡などの芸能発表が行われました。



第22回鏡野万葉のみち青少年文芸選奨と第12回香々美川文芸選奨の表彰式、そして2日目には舞踊や民謡などの芸能発表が行われました。

大規模災害時における緊急対策支援に関する調印式

11月13日、鏡野町と鏡野町災害時緊急対策支援協会は「大規模災害時における緊急対策支援業務に関する協定書」の調印式を中央公民館2階第4会議室で行いました。

式には、鏡野町長、対策支援協会会長と関係者が出席し、協定書締結に係る経過説明のあと協定書に調印をしました。

この協定は、大規模災害時における町民の生命、身体及び財産の安全並びに生活を確保するため、緊急対策業務の要請に関し必要な事項を定めることを目的としています。



紅葉まつり

11月上旬各地域で紅葉まつりが開催されました。11月1日からの奥津温泉もみじまつりに合わせて奥津溪や苦田ダムでライトアップがはじまり、2日にはオープニングセレモニーに続き、旧奥津町制30周年記念タイムカプセル開封や郷土芸能など、16日までの期間中にさまざまなイベントが各所で行われました。

3日には越畑ふるさと村で30回目となる紅葉まつりが開かれ、地元団体などテント村やちびっこ餅つきやジュース釣り、ビンゴゲーム大会、もち投げ等が行われ終日大勢の人で賑わいました。



長い巻寿司を作ろう

10月26日、奥津湖湖畔広場で参加者200名が長い巻寿司作りに挑戦しました。

長巻寿司は200人で100mの予定でしたが、あいにくの雨模様のため会場を軒下に移し、100人で50mの巻寿司を2本に変更して行われました。

参加者はすし飯、アスパラガス、卵焼き、アナ



ゴ、かんぴょうの具を一行に並べ、慎重な手つきで巻き簾を丸めて巻き上げました。完成した長巻寿司を一斉に持ち上げると参加者から大きな歓声が起こりました。